

山口県中小企業団体中央会
Small Business Associations of the Yamaguchi Pref.

中央会やまぐち



特集 中小企業等のデジタル化・DX導入支援施策のご案内

Close Up組合 協同組合柳井総合卸センター
中央会TOPICS
組合TOPICS
景況動向

6

2022
JUN
Vol.770



山口市中心商店街 (協同組合米屋町振興会、山口道場前商店街振興組合)



映像制作エーカツシー協同組合



ウェブクリエイターwebewy協同組合



協同組合田布施地域交流館



代表理事
河野和明氏

Close Up 組合

クローズアップ

協同組合柳井総合卸センター

〒742-0021 柳井市柳井1574-22

TEL 0820-22-3531

FAX 0820-22-1484

代表理事 河野 和明



アイ・タウン柳井キャラクター アイちゃん

安全・安心な“山口県東部物流の拠点”を目指して

○組合設立56周年

柳井市は、古くは岩国吉川藩の御納戸として繁栄し、白壁の街並みが残る風情漂う商都です。昭和41年11月、モータリゼーションの激変に対応するため、山口県下初の卸団地組合として発足し、今年で設立56周年を迎えています。

団地の北側には国道2号線があり、平成19年には南側に国道188号線が整備されたのを機に団地の再整備を図り、広い道路と余裕のある駐車場の“山口県東部物流の拠点”となっています。

○「アイ・タウン柳井まつり」



平成4年11月、「柳井卸団地まつり」を、その後、「アイ・タウン柳井まつり」として毎年6月に開催し9回を数えましたが、最近新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催出来ないうえです。

組合員事務所や倉庫が立ち並ぶ団地内は、平日には商用車が行き交うのみですが、まつりの日ばかりは親子連れで賑わいます。特設ステージでは、吹奏楽、マジック、歌謡ショー、ビンゴゲーム、もちまき、子供向けのふわふわドーム、スーパーボールすくい等も実施され、柳井市のキャラクター「ハレマル」が来場すると子供たちの歓声も上がるなど、大人から、子供まで楽しめる盛大なイベントです。

広い組合会場をくまなく巡る、組合員企業PRのスタンプラリーも大人気です。

○防災・環境整備事業



瀬戸内海や河川に近い組合では、防災についての意識は高く、平成23年3月11日に発生した東日本大震災を受けて、その2か月後には組合自主防災会の規約、防災計画、緊急連絡網を見直し整備するなど、迅速な対応を心掛けています。また、期間を設けた「クリーン作戦」を年3回実施し、安全・安心な組合の環境づくりにも注力しています。

○柳井市の活性化をめざして

「卸売業は、ネット社会で中抜きも進みDtoCの大変苦しい状況にありますが、各組合員とも、地域の特色と得意分野を活かして厳しい状況を生き抜きたいと思います。白壁の街並みでは軒先の金魚がお出迎えますので、愛らしい金魚ちょうちんに逢いに来てください。」と、河野和明理事長は、満面の笑顔で話されています。



近年、様々なデジタル技術が世の中に誕生する中、中小企業においてもこれらの技術を活用して、生産性向上や競争力の維持・強化を図っていく必要があります。

国や県等では、中小企業等のデジタル化・DX（デジタルトランスフォーメーション）導入を後押しするために、人材の育成や設備・システム等の導入を支援する補助金等を用意していますので、主なものについてご紹介します。

中央会においても、各種支援策の活用や専門家の派遣・講習会の開催等について支援いたしますので、デジタル化・DX導入を積極的にご検討ください。

【デジタル・DX人材の育成】

支援策名	内 容	問い合わせ先
デジタル人材育成 支援補助金	中小企業が活用する個別のデジタル技術（IoT、AI等）について、従業員等に短期の民間研修等を受講させた際等に、費用の一部を補助 〈一般型〉 補助上限 30千円/人（1社あたり150千円まで） 〈外部講師招へい型〉 補助上限 30千円/回（1社あたり150千円まで） ※いずれも補助率3/10以内 ※詳細はこちらをご覧ください。 https://www.ymg-hrd.jp/subsidy/	公益財団法人やまぐち産業振興財団 経営企画部 ☎ 083-902-3711
DX基礎研修	DXへの取り組みを検討している企業が、DXの入門として、DXに必要な知識や全体像を体系的に理解できる研修をe-ラーニングで実施 ※詳細が分かり次第メルマガ等でご案内いたします。	
DX研修 (経営層等向け)	企業の経営層等がDXに関する全体像や本質を理解し、DX推進、戦略策定へと繋げる研修を実施 ※詳細が分かり次第メルマガ等でご案内いたします。	
生産性向上訓練 (DX対応コース)	中小企業等でDX活動をけん引する“DX人材の育成”を支援 DX対応コースでは、3つの課題①「ビジネスモデルの課題」への対応②「業務プロセスの課題」への対応③「デジタル化と新たな生活様式」の課題への対応に分類しており、それぞれの課題解決に効果的な訓練コースを提案 ・受講対象 事業主の指示を受けた在職者 ・受講料（1人あたり税込） 2,200円～6,600円 ・概ね1～5日（4～30時間） ※カリキュラム等詳細はこちらをご覧ください。 https://www3.jeed.go.jp/yamaguchi/poly/seisan/index.html	ポリテクセンター 山口 生産性向上 人材育成支援センター ☎ 083-922-1958

【デジタル化・DX導入に必要な設備・システム等の整備】

支援策名	内 容	問い合わせ先
IT導入補助金 【通常枠・デジタル化基盤導入枠 (デジタル化基盤導入類型)】	ITツール導入費用を補助 【通常枠（A・B類型）】 ソフトウェア購入費・クラウド利用料（最大1年分補助）・導入関連費等を補助 補助率1/2以内 （A類型） 30万円～150万円未満 （B類型） 150万円～450万円以下 【デジタル化基盤導入枠（デジタル化基盤導入類型）】 中小企業が導入する会計ソフト・受発注ソフト・決済ソフト・ECソフトの経費の一部を補助 クラウド利用料を最大2年分補助 PC・タブレット・プリンター・スキャナー及びそれらの複合機器等のハードウェア購入費も対象 補助率3/4以内で5万円～50万円以下 補助率2/3以内で50万円超～350万円 ※詳細は、IT補助金2022専用サイトをご覧ください。 https://www.it-hojo.jp/	サービス等生産性 向上IT導入支援事業 コールセンター ☎ 0570-666-424 受付時間 9：30～17：30 (土・日・祝日を 除く)

支援策名	内 容	問い合わせ先
IT導入補助金 【デジタル化基盤 導入枠（複数社連 携IT導入類型）】	地域DXの実現や、生産性の向上を図る取組に対して、複数社へのITツールの導入を支援するとともに、効果的に連携するためのコーディネート費や取組への助言を行う外部専門家に係る謝金等を補助 PC・タブレット等、レジ・券売機等、AIカメラ・ビーコン・デジタルサイネージ等の導入経費も対象 〈補助対象〉 ・商工団体等（商店街振興組合、商工会議所、事業協同組合 等） ・当該地域のまちづくり、商業活性化、観光振興等の担い手として事業に取り組むことができる中小企業者又は団体 ・複数の中小企業・小規模事業者により形成されるコンソーシアム ①デジタル化基盤導入（会計ソフト、受発注ソフト、決済ソフト、ECソフト） 5万～350万（機能要件により補助率変動） ②消費動向等分析経費（50万円×参画事業者数） ①+②＝上限3,000万円（補助率2/3） ③参画事業者をとりまとめるために要する事務費、外部専門家謝金・旅費 上限200万（補助率2/3）	サービス等生産性 向上IT導入支援事 業 コールセン ター ☎ 0570-666-424 受付時間 9：30～17：30 （土・日・祝日を 除く）
働き方の新しいス タイル実践モデル 創出補助金	デジタル技術を活用した「働き方の新しいスタイル」の地方型モデル創出の取組に対して必要経費を補助 〈補助対象・補助率・補助金額〉 県内に事業所を有し、常時雇用する労働者が2名以上の中小企業等 30件程度 補助率1/2以内、補助上限300万円 下記HPより交付申請書等をダウンロードし、必要事項を記載し、提出 https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/86/149502.html ・公募期間…令和4年8月24日(水) 9：30まで	県労働政策課働き 方改革推進班 ☎ 083-933-3221
クラウドサービス 導入支援補助金	DXのファーストステップとして必要となるクラウドサービス導入を支援 クラウドサービス利用料（月額の利用料）及び初期導入費用（製品及び機器等の購入 費用は除く。）を補助 〈補助率〉1/2以内、〈補助上限〉15万円 下記HPより交付申請書等をダウンロードし、必要事項を記載し、提出 https://bit.ly/3MpF2Gg ※予算がなくなり次第終了。	公益財団法人やま ぐち産業振興財団 経営企画部 ☎ 083-902-3711
テレワーク及びク ラウドサービス導 入・定着支援補助	テレワークやクラウドサービスを導入する企業に対して、技術面での助言・提案、補 助金制度の紹介等を行うことで、柔軟な働き方の円滑な導入や人材の確保・定着、ク ラウドサービスの迅速かつ全社的な導入を支援 ・支援内容：専門家の企業訪問（オンライン可）による助言・提案支援 ・支援回数：6回程度（無料） ・支援者数：500者程度 ※詳細が分かり次第メルマガ等でご案内いたします。	
DX戦略策定・実 行について専門コ ンサルタント等 による支援	DXの方向性を定めた企業に対し、専門家によるメンタリング（相談・助言・指導） とともに、ITベンダーとのマッチングを実施 ※詳細が分かり次第メルマガ等でご案内いたします。	
中小企業DX推進 補助金	生産性向上や既存ビジネスの変革を目指した情報処理システム構築に対する補助金 〈補助率〉1/2以内、〈補助上限〉150万円	
ものづくり補助金 【デジタル枠】	DX（デジタルトランスフォーメーション）に資する革新的な製品・サービス開発、 またはデジタル技術を活用した生産プロセス・サービス提供方法の改善による生産性 向上に必要な設備・システム投資などを補助 〈補助金額〉 従業員数（5人以下） 100万円～750万円 （6～20人） 100万円～1,000万円 （21人以上） 100万円～1,250万円 〈補助率〉2/3 ※詳細は、ものづくり補助金総合サイトをご覧ください。 https://portal.monodukuri-hojo.jp/index.html ※デジタル枠で不採択となっても通常枠で再審査されます。	ものづくり補助金 山口県地域事務局 ☎ 083-902-2580
組合等DX推進総 合サポート事業	DX推進の障壁となる課題の解決を図ろうとする組合及び組合員企業に対して、専門 家を派遣 ・専門家派遣 10回	山口県中小企業団 体中央会 連携支援部 ☎ 083-922-2606

新規組合設立に向けた支援事例紹介

本会では、多様な機会を通じた組合制度の普及促進に努めるとともに、連携の可能性がある業界団体や任意グループに対し、組織化に向けた検討会の開催等を通じて具体的な個別サポートを行っています。ここでは、本会の支援を通じて新たに設立された2つの組合をご紹介します。

映像制作エーカッシー協同組合

映像制作業に携わる事業者が集結し、映像制作の共同受注や技術向上を図る教育事業を積極的に推進し、業界の健全な振興発展に貢献することを目的としています。

「動画制作で地域を再定義する。」をスローガンに、山口県のヒト、地域、サービスの魅力を動画という表現手法で丁寧に紡ぎ、日本のみならず世界に向けて発信していきます。



中央会サポートポイント：設立前にブランディングや広報活動等に関する専門家派遣を複数回実施し、設立後にスムーズに事業活動ができるよう支援しました。

所在地 山口県柳井市南浜1-3-18 (コワーキングスペース カラム内)
理事長 綿谷 孝司 **設立日** 令和4年4月1日 **組合員数** 5人

ウェブクリエイターwebevvy協同組合

ウェブ関連業を営むフリーランス事業者が集結し、それぞれの知識を共有し、苦手分野を補いあい、個人の得意分野を発揮しながらウェブサイト制作、動画制作及びデザイン・印刷物制作等の共同受注を行います。また、懇親会や勉強会を開いてフリーランス事業者の交流や知識の向上を図ることで、ウェブ関連業の発展に寄与し、デジタル人材の底上げを目指します。



中央会サポートポイント：同業の先進組合である協同組合徳島ウェブアソシエーションより組合運営策を学ぶことで設立後を具体的にイメージしていただき、設立機運の醸成を図りました。

所在地 山口県山口市吉敷下東二丁目13-5
理事長 因幡 尚子 **設立日** 令和4年5月26日 **組合員数** 4人

組合設立に向けたサポートメニュー

①仲間集めを支援

関連する事業者を集めて交流会を無料で開催できます。(講師謝金旅費、会場代、チラシ作成など本会負担)^(※)

②事業計画策定等を支援

専門家(中小企業診断士、税理士、社会保険労務士、マーケター、デザイナー等)の無料派遣が可能です。(3回まで)^(※)

③設立手続きを支援

設立に係る様々な手続きを本会指導員が支援します。

(※) 令和4年度小規模事業者連携促進事業、予算に限りがあります

組合設立後も運営支援まで幅広くサポートしています。新しい組合設立にご興味のある方は本会までご連絡ください。☎ 083-922-2606 (担当：連携支援部 平田)

高齢者雇用安定法の改正への対応について

当組合では定年年齢の引き上げを検討しており、中央会の支援制度を活用し、4月25日(月)に専門家派遣を実施しました。専門家は飯田晃啓特定社会保険労務士で、高齢者雇用安定法の改正（70歳までの就業機会の確保の努力義務）への対応に係るメリットデメリットについて説明を受けました。特定の労働者の雇用を維持する目的であれば、定年制を変更するのではなく、現状の定年のままで定年後の有期雇用等を検討することや役員への登用も選択肢として考えられ、それぞれの違いについてアドバイスを受けました。

「制度改正等の課題解決環境整備事業」

中小企業組合及び組合員企業が様々な制度改正に対応するため、講習会や専門家の派遣を無料で行うことができる事業です。予算に達し次第終了となりますのでお早めにご相談ください。

(連携支援部 平田)

湯田温泉旅館協同組合

山口県内の組合の皆様へ

制度改正に関する 無料専門家派遣

組合の課題解決に役立つさまざまな制度改正や労働法の最新情報についてご説明できる事業のご案内です。ご所属の組合下記窓口より本会までお申込みください。

組合ごとの講習会開催
専門家の個別相談

【提供されるテーマ例】
 ・雇用調整助成金の活用
 ・育児休業給付金の活用
 ・労務管理の効率化
 ・労務管理の効率化
 ・労務管理の効率化
 ・労務管理の効率化
 ・労務管理の効率化
 ・労務管理の効率化

実施までの流れ
 申込 → 担当担当員によるセリング → 専門家派遣実施

申込書 (FAX083-925-1860)

組合名	担当者名
TEL	E-mail
派遣形式	講習会参加への派遣 <input type="checkbox"/> 個別専門家への派遣 (個別相談) <input type="checkbox"/>
担当の氏名	(開催場所が決まっている場合はご記入ください。)

お問い合わせ 山口県中小企業団体中央会
 山口県中4丁目5番16号 山口県庁5F
 電話 083-925-2999 FAX 083-925-1860

長州ファイブに学ぶ世界に目を向け飛躍できる人材を育成する

一般社団法人山口県冷凍空調工業会

5月11日(休)、山口市「KKR山口あさくら」にて、防長史談会山口支部長の松前了嗣氏を講師に招き「長州ファイブに学ぶ世界に目を向け飛躍できる人材を育成する」をテーマにセミナーを開催しました。

文久3年(1863年)長州藩は幕府が定めた攘夷実行期限に従い関門海峡でアメリカ商船を砲撃、一方その2日後に長州藩士5人を密かにイギリスへ出航させます。後に長州ファイブや長州五傑と呼ばれる井上馨、遠藤謹助、山尾庸三、伊藤博文、井上勝の5人は西洋の様々な技術を学び、日本の近代化・工業化に多大な貢献をしました。

当時の長州藩は西欧連合艦隊との下関戦争、幕府の長州征討など窮地にありましたが、人材育成に尽力し、家柄や年齢にこだわらず優秀な人材を輩出、明治維新に繋がります。

いまコロナ禍で変化が求められる中、要となるのは人材であることを学びました。

(連携支援部 前田)



田布施農工高生とコラボし新商品を開発

協同組合田布施地域交流館

当組合では、2018年度から山口県立田布施農工高等学校と連携して商品開発に取り組んでいます。4回目となる今回は、生徒が考えたスムージー6品、スープ10品のレシピの中から、当組合が検討を重ねて、スムージーの「ダブルストロベリー」と、スープの「田布施まるごと on コンソメ」の2商品が完成しました。

スムージーは、細かく砕いた冷凍苺の層とバニラシェイクの層の上にカットした苺をトッピングしており、



赤白ツートンカラーの見た目も楽しめるものになっています。苺の在庫がなくなり次第終了となります。

スープは、田布施地域交流館で売残った野菜を活用することで、SDGsを意識したものとなっており、秋頃販売開始予定となっています。(連携支援部 竹中)

第83回『ふく供養祭』を開催

協同組合下関ふく連盟

4月29日(祝)、下関市彦島の南風泊(はえどまり)市場において、今季のふくシーズンの終わりを告げる伝統行事の『ふく供養祭』が、ふく関連業者や来賓の約200名が一堂に会し盛大に開催されました。

郷田祐一郎理事長により「ふくの御霊に感謝し、今後も安心安全なふくを全国に届けたい。」との挨拶の後、読経とともに参列者による焼香が行われ、供養祭終了後には祭壇のフグ他を市場側岸壁から放魚し、来期の豊漁と航海の安全を祈願しました。

当組合は、昭和13年3月に任意団体として発足、平成23年11月に法人化し、下関ブランドをゆるぎないものにするため、年間を通じふくに関連するイベントを実施しています。(連携支援部 洗川)



第50回コメコメマルシェを開催 山口クラフトマルシェを開催

協同組合米屋町振興会
山口道場門前商店街振興組合

ゴールデンウィークの5月1日(日)、山口市中心商店街では様々なイベントが開催され、多くの人で賑わいました。米屋町商店街では、協同組合米屋町振興会主催の「第50回コメコメマルシェ」が開催されました。毎月第一日曜日に開催されている本マルシェは今回で50回目を迎え、その記念として、通常のハンドメイドマルシェに加え、親子で楽しめるワークショップや大道芸人によるショーなどの特別イベントが行われました。

また道場門前商店街では、実行委員会主催・山口道場門前商店街振興組合後援で、「山口クラフトマルシェ」が開催されました。商店街の空きスペースや通りに、アクセサリや料理などを販売するマルシェやキッチンカーが立ち並び、多くの人買い物を楽しみました。(総務企画部 宇多村)



第50回コメコメマルシェ(米屋町商店街)



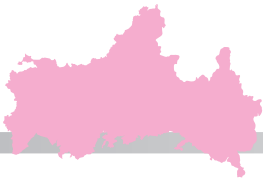
山口クラフトマルシェ(道場門前商店街)

訃報

本会副会長の山田義裕様(宇部鉄工業協同組合 理事長)が、本年5月16日にご逝去されました。

山田様におかれましては、本会理事をはじめ、山口県中央会鉄工組合連絡協議会、山口県ものづくり振興倶楽部の会長も長年務められ、本会組織運営の強化と地域経済の振興発展に大きく寄与されました。

ここに謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心よりご冥福をお祈り致します。



月次景況調査結果

令和4年4月期

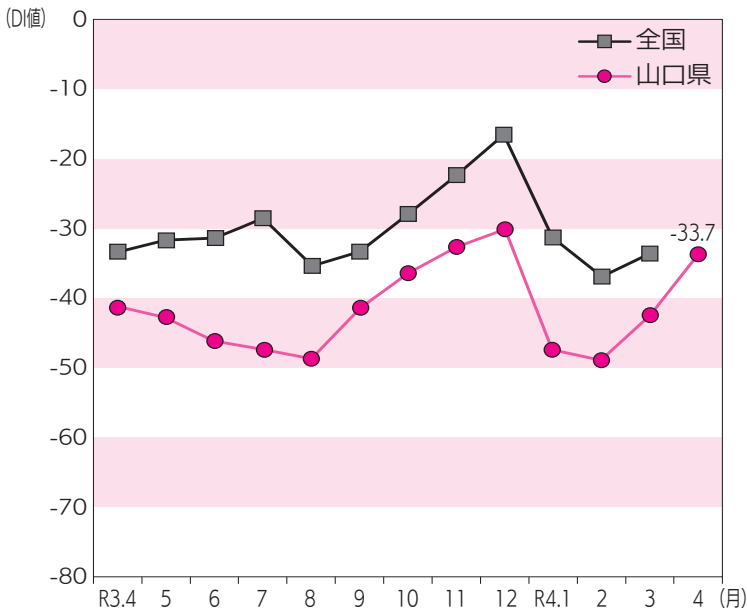
コロナ関係の規制緩和で人や物の動きが回復し、製造業・非製造業ともに多くの業種において売上げが伸びたことから、4月期の景況DI値は約9ポイント改善し、持ち直しの動きが見られた。

一方で、原材料費・燃料費や電気料金の高騰が続いていることから、全体的には、売上は伸びても収益は悪化しているという状況になっており、また、外国人の入国制限等による人材不足で、受注に対応できないとする業種も多い。

今後も、コロナ禍の長期化に加え、ロシアのウクライナ侵攻や中国のロックダウンの影響による原油・原材料や部品等の高騰が見込まれ、多くの業種において、資金繰りや人材確保等、先行きに対する不安感が依然根強い。

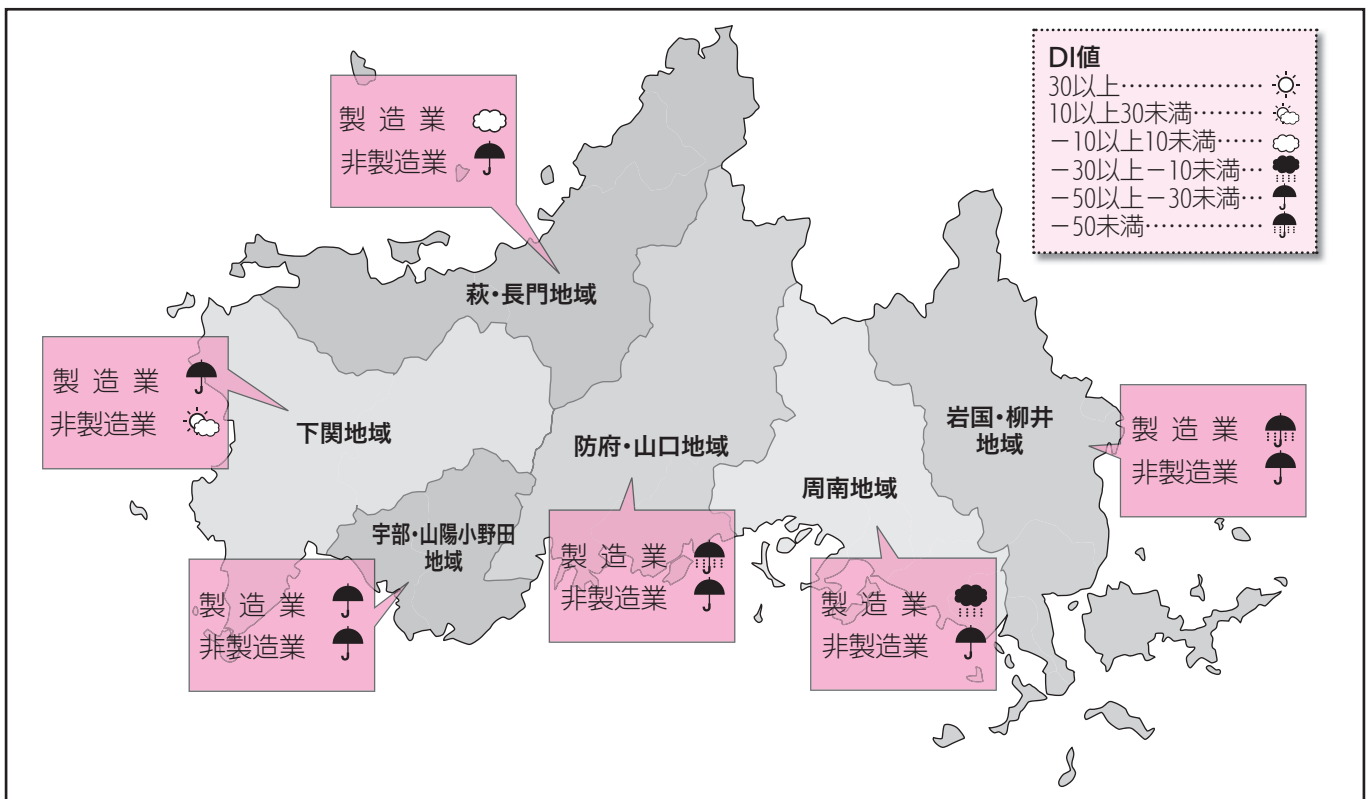
※DI値(前年同月比) = 増加・好転組合割合 - 減少・悪化組合割合

業界の景況DI値の推移 - 全国平均との比較 -



業種別の景況

	業種	前年同月比	前月比
製造業	食料品	☔	↗
	繊維工業	☔	→
	木材・木製品	☔	→
	印刷	☔	↗
	窯業・土石製品	☔	↗
	一般機器	☔	→
非製造業	輸送機器	☁	→
	卸売業	☁	↗
	小売業	☔	→
	商店街	☔	↗
	サービス業	☔	→
	建設業	☔	↗
	運輸業	☔	→
その他	☁	→	



地区・業種を代表する県内組合の役職員の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ (<http://axis.or.jp/>) の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製 造 業	食料品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 原材料だけでなく、電気料金の高騰が収益に影響を及ぼしている。濃厚接触者となると出社出来ないため、製造・販売員の確保に苦慮している。(パン・菓子製造業) ○ 人を募集しても人が集まらない。皆、後継者に頭を痛めている。コロナの影響が継続しており、人流が大幅に落ち込んでいる。(水産食料品製造業 長門市) ○ コロナ禍で売上の減少、更に原料の高騰、ウクライナ情勢による原油高等まだまだ先が見えない。商品の値上げが必須になってきた。(水産食料品製造業 下関市)
	繊維工業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 入国制限が緩和されたが、当組合の外国人技能実習生は未だ入国出来ず、組合員は人員不足で困っている。(下着類製造業)
	木材・木製品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 売上はウッドショックにウクライナ情勢の影響が加わり、益々増加傾向。売上が増加しても仕入や燃料費等の高騰で、収益は厳しい。
	印刷	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス第7波が懸念される中、経済活動は再開の動きをみせてはいるが、ウクライナ情勢に伴う原油や小麦粉をはじめとする物価上昇と、電力の安定供給に対する不安などが、景気動向に大きな影響を与えるのではないかと危惧される。
	窯業・土石製品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋼材、木材、運賃等がアップ予定のため、顧客に値上げ案内を実施。公共工事の設計値は都度見直しがないと立ち行かなくなると危惧する。(コンクリート製品製造業) ○ 出荷量は前月比114%、前年同月比90%。セメント・骨材等の資材調達で特に問題はない。販売価格は安定しているが値上げの動きがある。(生コンクリート製造業) ○ 小売りは前年比で同等からやや増加。卸は20%減少。(陶磁器・同関連製品製造業)
	一般機器	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 共同電力使用量は前年とほぼ同一であるが、単価が6%アップしている。(周南市) ○ 受注は好転しているが人員不足で対応ができない。材料費の値上がりが見積も難しく、受注時の予算をオーバーすることが増えた。納期末定の材料が増え、仕掛かり品も増え、製造も納期も見通しがつかず計画通りにいかない。(防府市) ○ 外国人技能実習生の送り出し国では新規募集が集中しており、都会の高賃金に対抗できず募集しても集まらない状況である。(宇部市)
	輸送機器	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鉄道車両生産は国内の今年度受注は確保したが、再来年度以降の新車両計画は大幅減少の見通し。半導体は例年の2~3倍の受注量で2~3年順調の見通し。原材料や燃料費が高騰しているが、価格転嫁はすぐには厳しい。(鉄道車両・同部品製造業)
	卸売業	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 売上は昨年と同等である。3月と比較しても増加で推移している。(乾物卸売業) ○ 単価が上がり売上は増加しているが、入荷量が少ない。(生鮮・魚介卸売業)
	小売業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 半導体不足と上海のロックダウン等で商品不足が続いており、これから夏のエアコン商品の確保が心配である。売上は前年同月比で90%位。(機械器具小売業) ○ 売上は4/24時点で対前年比30%増加と好調。「まふぐキャンペーン」が好調だったこと、県民割や萩市のクーポンの取扱いが増えた事が要因。(各種商品小売業 萩市)
	商店街	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ コロナ前には及ばないものの、夜間の飲食業界は会食の機会が増え、週末にコロナ禍で削減した人員の不足が露呈。物販小売業界は大きな変化は無い。(岩国市) ○ 未だに警戒心があるのか街に人の動きがみられない。品物の仕入値も上がり、益々商売が難しくなっている。(宇部市)
非 製 造 業	サービス業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ コロナ感染者数が高止まりしているが、美容業界の数字は例年通り。(美容業) ○ 衣替えシーズンで忙しい。売上は前年同月よりも増加の印象。(普通洗濯業) ○ 飲み会などを控えている模様。雇用調整助成金など厳しくなっている。(飲食業) ○ JRの売上は前年同月の45%程度。(旅行業) ○ 入浴者数は前年比20%の減少。売上高は10%減少となった。原油価格の上昇により加熱費が大幅増加し、資金繰りの厳しい状況が続く。(旅館業)
	建設業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 技能者数が大きく減少。施工能力の低下や廃業に追い込まれる同業者が増えている。能力を維持している事業所の工事量は数ヶ月先には回復が見込まれる。(左官業) ○ 仕事が少ない地域の組合員は、雇用調整助成金の受給を検討している。鋼材価格が安定せず、受注時の鋼材単価が見積と合わず減益となっている。(鉄骨・鉄筋工事業)
	運輸業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上海のロックダウンの影響により一層、半導体、部品調達が難しい状況となった。自動車関連の輸送取扱高は前年比10%程度減少、コロナ前とは半減。燃料は前年比22%程度の増加、前々年比では37%程度増加。(一般貨物自動車運送業) ○ タクシーチケットの取扱い金額は、4/1~20日分は+14.5%。燃料単価は、前年4月比+38.7%。需要が回復しつつあるが、ロシアのウクライナ侵攻によるインフレ懸念が景気回復の妨げになっていると思われる。(一般旅客自動車運送業)
	その他	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 海外で新型コロナウイルスの流行が続いており、外国人技能実習生の受入は実施できていない。組合員の勧誘や受け入れ事業所の募集を行なっている。(介護事業)

組合



組合運営上における注意点等をQ & A方式でお伝えします。

決算後に脱退を申し出た組合員の取扱いについて



- Q1. 中協法第18条に「組合員は、90日前までに予告し、事業年度の終において脱退することができる。」と規定されていますが、令和4年6月2日に脱退を申し出た組合員の取扱いはどうしたら良いですか？
- Q2. また、その組合員からは令和4年度の賦課金が納入されないことが予想されますが、どのように対応したら良いですか？



- A1. 組合事業年度終了日が3月31日の場合、令和4年6月2日は90日よりも前であるので、翌年の令和5年3月31日に脱退することとなります。事業年度末までは、組合員たる地位を失っていないことから、脱退を申し出た組合員も他の組合員と同様に、議決権の行使、経費を負担する等の権利、義務を有することとなります。
- A2. 賦課金を納入されなければ、組合員としての義務を怠ることになり、除名、過怠金の徴収等の制裁も定款の規定に従って可能となります。事業年度末までは、他の組合員と同じ扱いになります。
- なお、脱退した組合員が組合に対して未納賦課金その他の債務を負っている場合は、組合は中協法第22条の規定（払戻の停止）による持分の払戻停止によって対抗でき、あるいは民法第505条の規定（相殺の要件等）により、払い戻すべき持分とその債務と相殺することもできます。

『組合質疑応答集』（編集発行者 全国中小企業団体中央会）より引用し一部改変

組合運営にあたっての参考資料として販売しています。お求めの方は本会までお問い合わせください。

ご利用ください。産業雇用安定センター

退職予定者の
いる企業

人員を確保
したい企業

企業間の人材マッチングを支援しています

- ・企業を退職される方を、人材を募集している企業様へご紹介します
- ・在籍型出向を希望する企業様（受入側、送出側）ご相談ください

無料で 全国ネットで

再就職・出向の実績
約22万人の公的機関



公益財団法人

産業雇用安定センター山口事務所

〒754-0014 山口市小郡高砂町1番8号MY小郡ビル4階

TEL (083)973-8071

FAX (083)974-5135

産業雇用

検索

ホームページもご覧ください

* コロナ禍で雇用の維持に不安のある事業主の方はぜひご相談ください。

* 定年後で雇用確保措置終了後も働きたい方が社内いらっしゃれば、離職前にご連絡下さい。

* 各種セミナーも行っております。

お気軽にお電話ください！

令和4年春の叙勲 受章おめでとうございます。

旭日小綬章（酒類業振興功勞）

元 山口県酒造協同組合理事長

原田 茂 様

（現 山口県酒造協同組合顧問）

（現 株式会社はつもみぢ相談役）

旭日双光章（専門工事業振興功勞）

元 山口県管工事工業協同組合理事長

田中文雄 様

（現 桂工業株式会社取締役会長）

山口県中小企業団体中央会

第67回 通常総会のご案内

日時：2022年 **6月17日**（金）

13:30～15:00（予定）

場所：**「かめ福オンライン」**

（旧ホテルかめ福）

山口市湯田温泉4-5-2 ☎083-922-7000

会員の皆様のご出席をお待ちしております。

お問い合わせ先：山口県中小企業団体中央会
総務企画部（担当：田中・山本）
☎083-922-2606

職員コラム

いつの間にかでもいいのかも

プロ野球が大好きな後です。私は物心ついた時から家族の影響で生粋の巨人ファンでした。小学生の頃には東京ドームへ観戦に行ったり、当時のスター選手の打撃フォームをよく真似して遊んだりしていました。そんな巨人ファン歴が長かった私ですが、3～4年前母親から突然メッセージが届きました。「今年からカーブのファンクラブに入ったからよろしくね！」母親が広島カーブのファンクラブに入っていました。しかも両親、私、妹の4人分の名義。知らぬ間に私はカーブファンになっていました。「カーブ女子」が流行っていたので、おそらくその波に乗ったのでしょうか。よし、自分は一人でも巨人ファンでいよう。そう決心したことは覚えています。

それから数か月後、「巨人戦を観に行こう」と誘われ、カーブ対巨人戦を広島マツダスタジアムに家族で観戦しに行きました。もちろん私は巨人を応援するつもりでした。しかし球場に着くなり「はい、これ」と渡されたのは、現カブスの鈴木誠也選手のサイン入りユニフォーム。広島ホーム試合なので、球場は赤一色です。その場の雰囲気もあるので、しぶしぶ袖を通しました。

球場ではピンチを切り抜けたり、点が入ったりすると一体となってミニバットをたたきます。すごい盛り上がりで、自然と近くの知らない人たちとも一緒に喜びあえるほどでした。私もいつの間にかカーブを応援して



いて、その雰囲気と熱量で一気に私はカーブの虜になっていました。昔から日課だった毎晩のプロ野球のニュースのチェックも、カーブの試合結果が気になるようになり、選手の名前も徐々に覚えてきています。以前は名義だけの幽霊ファンクラブ会員でしたが、今は中身のある、カーブを応援する一人になってきているように思います。

まだまだ新米ファンですが、これからも球場に足を運びながらしっかり応援を続けていきます。



姪っ子の
ツーショット

総務企画部
うしろしょうた
後昇汰



特定地域づくり事業協同組合 全国第1号！

「日本全国組合紀行」では、全国の様々な組合の取組について紹介します。
今回は、全国で初めて特定地域づくり事業協同組合の認定を受けた島根県の「海士町複業協同組合」を紹介します。

あまちょう 海士町複業協同組合

島根県隠岐郡海士町福井1365-5
キンニャモニャセンター2階
代表理事 奥田 和司

〈設立年月日〉

令和2年11月9日

〈組合員業種〉

食料品加工業、宿泊業、漁業、農業、教育・学習支援業など

〈事業〉

労働者派遣事業、視察・研修共同受入事業、共同宣伝事業など

〈組合員数〉

設立時：5名 → 現在：14名

〈派遣職員数〉

認定申請時：2名 → 現在：6名



本組合は「特定地域づくり事業協同組合制度」を活用し、組合員のもとへ人材を派遣することで人手不足の解消及び地域の活性化を推進するために設立されました。組合で雇用する派遣職員は新卒・中途を問わず採用し、現在6名、全て隠岐島外からの移住となっています。

本組合が設立されたことにより移住者が増え、組合で雇用した派遣職員のうち1名は組合員のもとへ就職しました。組合の活動等については、公式HPや派遣職員のTwitterアカウントを通じて積極的に情報発信を行っています！



海士町複業協同組合公式HP
<https://amu-work.com/>

特定地域づくり事業協同組合制度とは

人口の急減に直面している地域において、組合で雇用した職員を、組合員事業者の繁忙期に派遣することで、職員の安定的な雇用を確保するとともに、事業者の人手不足の解消及び地域の担い手確保を目指す制度です。特定地域づくり事業を行う組合は、地方公共団体の財政支援を受けることができます。

特定地域づくり事業協同組合の設立・運営にあたっては、本会がサポートを行います！
ご興味のある方は本会までご連絡ください。